

電気火災にご注意！

金沢市消防局

私たちの暮らしに欠かせない電気も、使い方を誤ると火災につながってしまいます。
電気の使い方や電気火災の内容を理解して、電気火災を防ぎましょう。

1. トラッキング現象にご注意！

プラグをコンセントに差し込んだ状態で、ほこりや湿気がたまったまま放置しておくと、トラッキング現象が起こり、出火する恐れがあります。

⇒ プラグは、定期的に乾いた布などで清掃しましょう。

【トラッキング現象とは】

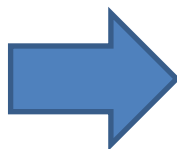
プラグとコンセントの間にたまったほこりに湿気や水分がたまると、小さな火花放電が繰り返され、プラグなどのプラスチック部が炭化し、電気が流れることで出火する現象。



2. プラグの緩みにご注意！

プラグのコンセントへの差し込みが緩いと、電気の通り道が狭まり、差込部が過熱して出火する恐れがあります。

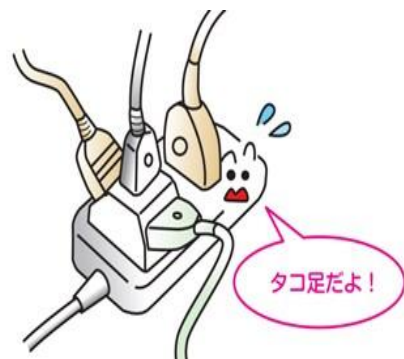
⇒ プラグは、しっかりとコンセントに差し込みましょう。



3. たこ足配線はしないこと！

電気コードは、使用できる電気の量が定められており、定格量を超える電気機器を使用した場合、発熱して出火する恐れがあります。

- ⇒
- ・たこ足配線はしないこと。
 - ・電気機器の消費電力や延長コードの許容電流を確認し、定格容量内で使用しましょう。



4. 電気コードの短絡（ショート）にご注意！

電気コードが、家具の下敷きになっていたり、コードを釘やステーブル等で強く固定すると、被覆や配線を傷つけて短絡（ショート）により火災が発生することがあります。

- ⇒
- ・家具等でコードをふまないこと。
 - ・コードを釘等で固定しないこと。
 - ・コードを引っ張ったり、強く折り曲げたりしないこと。



5. コードは束ねて使用しないこと！

電気コードを束ねたまま使用すると、熱の放散が悪くなり、過熱して出火する恐れがあります。



— 詳しくはお近くの消防署にお問い合わせ下さい —

金沢市消防局予防課	泉本町7丁目9番地2	280-2065
中央消防署予防係	泉本町7丁目9番地2	280-5041
駅西消防署予防係	駅西本町1丁目11番29号	280-6094
金石消防署予防係	金石東1丁目3番3号	280-7037